

大学・高専機能強化支援事業
(学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)【支援1】
事業概要

令和5年7月時点

1.基本情報

選定年度	令和5年度		学校コード	F140310110776
大学名	久留米工業大学		設置区分	私立
学校種	大学		都道府県	福岡県
大学全体の総収容定員数	1,320 名	※令和5年5月1日時点		
学部学科 組織構成	工学部（機械システム工学科、交通機械工学科、建築・設備工学科、情報ネットワーク工学科、教育創造工学科）			

2.事業概要

AI・データ分析等の先端情報技術×well-being工学分野の専門性を併せ持つ地域DX人材を育成し、人生100年時代の地域社会課題（健康・福祉・介護などの超高齢社会の課題）の発見・解決に取組み、地域の人々が多様な幸せ（well-being）を享受する社会実現に向け、令和8年度に工学部情報ネットワーク工学科を入学定員110名に増員する予定である。 産業界のニーズを踏まえ、地域・企業の課題解決に取り組む産学連携地域課題解決型教育をコアに、データ分析の基礎的素養を学修する科目群およびコミュニケーションのスキルを学修する科目群等を整備し、課題の発見から解決、表現、実装までの実践技術を修得するための体系的教育カリキュラムを構築する。また、社会人と学生がともに課題解決に取り組む実空間の設備環境および時・場所を選ばないバーチャル空間（メタバース・ラボ）の利用環境を整備し、産学官連携による価値共創の場を拡充する。

3.本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和8年度					
認可申請・届出予定	令和6年度	※既に申請・届出している場合はその年度を記入				
改組内容	既存学部の収容定員の増加					
設置等組織名	工学部情報ネットワーク工学科					
設置等組織の学位分野	工学関係					
当該学部等の所在地	福岡県久留米市					
入学定員	94 名					
収容定員	338 名					
入学定員の増加数	20 名					
他学部等の入学定員の減少数	0 名					

※学部・学科を新設する計画である場合は、当該学部等の所在地欄は予定所在地を記入。

※入学定員には編入学定員を含む。

<基本情報>

改組予定年度: 令和8年度

改組内容: 既存学部 of 収容定員の増加

設置等組織名: 工学部情報ネットワーク工学科

入学定員: 【R8増員】改組前90名 → 改組後110名

所在地: 福岡県久留米市

AI・データ分析×well-being工学による地域DX人材の育成

人生100年時代の地域社会課題の発見・解決に取組み、地域の人々が多様な幸せ(well-being)を享受する社会を実現

情報ネットワーク工学科の取組み



データ分析の基礎的素養を学修する科目群
DX推進に必要なビッグデータ分析力とAI実装力・
応用技能を修得

産学連携 PBL
地域課題解決型教育

コミュニケーションのスキルを学修する科目群
課題発見力、コミュニケーション力、リーダーシップ力、
国際的視野

課題の発見から解決、表現、実装までの実践技術を修得するための体系的な教育カリキュラム



MDASH 修了証の発行

社会ニーズの高い実践的カリキュラム

オープンバッジ・国際的通用性の向上

高大接続強化

- 女子学生が多い商業系や実業系高校との高大接続授業および科目等履修生制度
- 入試における優遇制度
- 課題発見・解決型高大接続入試の新設
- PBL成果報告会の参加体験を踏まえた入学者選抜
- 高校から大学院までの9年一貫専門人材育成プログラムを検討

多様な人々が集う価値共創の場 -メタバース・ラボ-

- 社会人と学生がともに課題解決に取り組むPBLや協働研究のための実空間の設備
- 時・場所を選ばないバーチャル空間(メタバース・ラボ)の利用環境を整備・拡充し、教育・研究へ有効活用
- メタバース・ラボを用いた海外バーチャル留学

産業界・学外との連携

- 実務家教員によるオムニバス講義「先端情報技術」
- 社会的ニーズや人材育成に関する意見を聴取する協力体制
- 経済産業省策定「DX推進スキル標準」を満たす人材育成
- 地域高等教育機関に向けたAI・DS教育支援および連携
- 異分野大学と連携した課題解決型PBLによる地域貢献

PBLを核とした地域課題解決型教育の自走・深化

- 多様な分野における地域課題をAI技術で解決するPBL
- 地域課題解決型AI教育プログラムの実績を活かした共同研究・受託研究への発展
- 寄付金オンライン収納サービスの導入や地域連携活動の強化による地元企業・卒業生からの寄付金、科研費申請増加等による外部資金獲得強化